

編集後記

本年も、富山大学杉谷（医薬系）キャンパスの全教官の研究活動を取りまとめた研究活動一覧第 35 輯を無事に刊行することが出来ました。微力ではありましたが編集委員長としての責務を終えてホッとしております。これも迅速に対応していただいた各講座の先生のご協力の結果です。心から感謝申し上げます。

第 31 輯の編集後記にて、酒井秀紀先生（薬学系）がコメントされておられるように、富山大学への統合後も、杉谷キャンパスは活発で高いレベルの研究成果を発信し続けております。それは、4 年後に刊行された本研究活動一覧をご覧頂ければお分かりのように、益々発展を遂げております。

杉谷キャンパス全教官は、一つのキャンパスに寄り添いながら医薬学の発展のために切磋琢磨し合う仲間であります。本研究活動一覧は、将来的には教員業績評価の電子媒体での代用で可能との案件もございます。しかしながら、レトロですが温かみのある紙媒体で、年に 1 回は皆で研究活動を確認しあうのは大切な事だと思います。また、それを次世代に残すのも我々の役目だと思っております。

本研究活動一覧が、杉谷キャンパス発展の日記帳になれば、編集委員としては嬉しい限りです。

最後に、編集、校正および発行作業に従事いただきました、白木公康先生、笹原正清先生、中川 肇先生（医学系）、酒井秀紀先生、小泉桂一（薬学系）、高橋康丈先生（一般系）、千々石裕美様をはじめ医薬学図書館のスタッフのお力添えに感謝致す次第です。

編集委員長 小泉 桂一